

市立病院について



進 議員
山崎

市立病院の運営は、関係職員
の努力により、産婦人科、
小児科の診察が再開し、喜び
と感謝の声を聞きますが、ま
だまだ課題があります。

救急医療は、政策医療の中
でも最も重要な施策です。現
在、救急患者が増加しており
受け入れ態勢の増強について
伺います。また、予約診療の
回転が良くなり、待ち時間が
減れば、駐車時間も短くなり
駐車場等の渋滞解消にもなり
ますが対応について伺います。

○病院事務部長

市立病院は、開業医等の対
応が困難な重症患者を受け入
れる、2次救急医療の役割を
担っており、夜間は内科、外
科系、産婦人科の各医師と看
護師2人、放射線技師、臨床
検査技師、薬剤師で対応して
います。次に、待ち時間の短
縮は、医師の確保等の外来診
療体制の強化、予約診療の拡
大等に取り組んでいます。ま

た、特に混雑する午前中に、
各駐車場へ管理員を配備し、
空いている駐車場への誘導等
を行っています。今後は、患
者用、職員用を含めて総合的
に検討していきます。

○病院事業管理者

救急医療圏の変更で区域が
拡大され、市立病院の役割は
ますます重要になります。
引き続き、医師確保に努め、
救急隊や他病院等との連携を
強化し、救急医療の充実を目
指します。

このほか

○救急自動車について
○子ども手当について



市立病院

市立病院の再整備 (建て替え)の進捗状況



浩一 議員
松本

市立病院の再整備について
は、昨年度に基本構想が作ら
れ、今年度は基本計画の策定
となっております。

今年2月の市立病院経営実
態調査では、老朽化・狭隘化
により、毎年約2億8400
万円の損失があり、このまま
では経営が困難になっていく
との報告がされています。

平成27年度中の新病院完成
を目指して、再整備計画が進
められていると思いますが、
基本構想について、及び再整
備の進捗状況を伺います。

○総合政策部長

基本構想では、市立病院の
位置付け、新病院の基本理念
や方向性、体制等を策定しま
した。新病院建設については、
さまざまな課題をクリアして、
来年3月までに基本計画を策
定し、議会にも説明し、基本
設計に進んでいきます。

○病院事業管理者

経営改善と医療の充実に努

め、市長部局と連携を密にし
て、再整備に向けて全力で取
り組んでいきます。

○市長

市と病院が一丸となり、財
源の確保等の課題をクリアし、
平成27年度に向け、病院の再
整備を確かなものにしていき
たいと考えています。

このほか

○市立病院の小児科、産科の
現状と完全再開の見通し
○市民プールと内牧教育キャ
ンプ場の休止はやめて再開を
○「平和市長会議」加盟都市
にふさわしく、核兵器廃絶の
積極的な取り組みを

市民活動について



美 議員
栄

これから日本全体としても、
春日部市においても、人口減
少社会、超高齢社会を迎え、
社会保障費など福祉や環境教
育、文化など、さまざまな面
で、行政だけでは多くのサー
ビスを担いきれないという時
代がやってくるが見えて
きています。そのため、サー

ビスの担い手として、行政だ
けでなく市民自らも、その一
端を担って主体的に行動する
ことが求められてきます。

来年には、市民活動センタ
ーができるということで、運
営や市民活動の活性化につい
て、市としての取り組み方や
展望を伺います。

○市民部長

(仮称)市民活動センター
運営指針の策定を進めている
ところです。現在、指針案の
細部にわたる検討を行ってお
り、その後で市民意見提出手
続を行ってまいります。

また、コミュニティ意識の
啓発を行うとともに、育成・
支援や活動の場の確保、団体
間のネットワークづくりの支
援を行ってまいります。

○市長

引き続き、自治基本条例や
市民参加推進条例に基づき、
さらなる市民参加を推進して
まいります。

このほか

○一ノ割駅周辺のまちづくり
について
○東部ふれあい拠点施設につ
いて
○市議会議員一般選挙につ
いて
○おらっとかすかべについて

高齢者福祉の充実を



卯月 武彦
議員

高齢者世帯の安否確認の強化を図り、さまざまな団体の力を借りし、確認漏れがないよう市がきめ細かく対応する必要があります。

また、緊急通報システムは、ひとり暮らしの高齢者の方に設置を行っていますが、家族と同居している場合には設置されません。昼間1人になる高齢者は、家庭の状況や高齢者の健康状態等を個別に判断し、設置を行うべきと思いますが、市の考えを伺います。さらに、敬老祝金が長寿祝金に名前を変えて、大幅に予算が削減されました。昨年度まで敬老祝金の対象になっていた年齢の方に、お祝いを送ることができないか伺います。

○健康保険担当部長

安否確認は、日常的な見守りの実施と情報収集、緊急時の迅速な体制の充実と情報の共有化を図ってまいります。緊急通報システムでは、家

族の方が健康状態を把握し、近隣の方の声掛け等、事前の対応が可能なことから、現行制度の維持を考えています。敬老祝金は、抜本的な見直しを行ったものであり、持続可能な制度の維持に努めます。

○市長

地域や関係機関との連携を図り、日常的な見守り施策の充実に努めてまいります。

このほか

○住宅リフォーム助成制度の創設を

○学校の耐震化を急ぐべき

○障害者自立支援法存続は許されない

包括的アセットマネジメントによる公共施設の整備を



片山いく子
議員

当市の公共施設の多くが昭和40年から50年代に整備されており、今後、多くの施設が老朽化すると思われま

そこで、全庁的に公共施設の台帳を整備し、毎年計画的に維持・補修に努める必要があると思

当市では、包括的アセット

マネジメント計画について職員研修を行っていますが、施設の長寿命化を図るための予防的な保全も含む観点が重要です。

この計画は、既存の施設だけでなく、新しく整備する施設についても適用するべきだと考えますが、その点についてはいかがお考えでしょうか。

また、計画策定の際、利用状況や運営経費などのコスト評価等も含め、施設の統廃合や廃止、規模の縮小なども検討するとあります。

評価や検討の段階で、市民の意見を十分に反映していくことが求められますが、どのように反映するのでしょうか。

○総務部長

今後新しく整備される施設についても、設計から建設費などの初期投資と、修繕費も含む運営管理費など、建物の生涯に必要な総経費を勘案し、適正な整備に努めていく必要があると考えています。

○市長

公共施設の管理運営については、今後も市民意見を十分反映してまいります。

このほか

○福祉行政について

○春日部駅東西の通り抜け

各小中学校の教室にエアコンの設置を



鈴木 保
議員

さいたま市では、小中学校の教室にエアコンが設置されています。

今後、授業時間の延長から、夏休みを短縮して授業を増やすとも聞いています。さいたま市では快適な環境で勉強に励み、本市では、暑い夏の時期もエアコンがなく、勉強の

率が低下すると考えます。将来の日本や本市を背負って立つ子どもたちのために、エアコンを設置して、快適な環境で勉強できるよう努力が必要と考えますが、いかがでしょうか。

○学校教育部長

本市では、保健室や職員室等に、すべての学校でエアコンを設置しており、現在は図書室等に順次設置しています。なお、給食室に近い普通教室に、騒音等の対策として例外的に設置した教室があります。

学習指導要領の改訂による授業時数の増加に、さいたま

市では夏休みを短くして対応予定との情報もありますが、本市では通常授業の中で対応が可能と考えています。

エアコンの設置には、総額で数億円以上の費用が想定されます。大変厳しい財政状況の中、老朽化の対応や耐震化を最優先としており、ご理解をいただきたいと思います。

このほか

○西金野井第二土地区画整理事業について

○新築、増改築時に道路中心から3メートル後退について

○市道9-3234号線の雨水対策について



教室のエアコン (東中学校)

雨水対策について



小久保博史
議員

昨年の台風や一昨年のゲリラ豪雨による、備後東地区の浸水被害は大変なものでした。雨水対策は、この地域にとって大きな課題です。そこで、備後東地区における排水路の現況と今後の改修予定等を伺います。また、備後ポンプ場には機械が2台ありますが、排水能力や耐用年数の面から、ぜひ増設を要望します。

また、気象庁の予報データの細分化により、ゲリラ豪雨の予測も可能だそうです。そこで、防災行政無線を活用して情報提供し、地域の方々が豪雨に対する備えをできるようにするべきだと思います。

○建設部長

備後東地区の排水対策として、昨年度は備後運動広場を雨水貯留施設として改修し、また水路の流下能力確保のため、ヘドロの除去を実施しました。今後は、備後ポンプ場の能力アップを検討します。

そのため、古利根川への強制排水の増量を県と協議します。また、会之堀川改修工事の早期完成も要望してまいります。

○秘書広報防災担当部長

今年5月から気象警報等が市町村名で発令されるなど、予報精度が向上していますので、大雨警報が発令された場合には、市民の皆さまにお知らせできるよう準備をしてまいります。

このほか

- 学校予算について
- 地場産業育成について
- 鉄道高架について
- 病院の今後について

オープンガーデンについて



河井 美久
議員

オープンガーデンは、わが家のガーデニングを自分自身のみならず、道行く人や訪れた人たちに見てもらおうというものです。そうすることに より、ガーデニングは個人の趣味の範囲を超え、美しい街並みをつくることができます。そこで、他市のオープンガ

ーデンの取り組みと、観光や農業の観点からの効果について、また、生ごみ堆肥を利用することによる環境負荷軽減の効果について伺います。

さらに、オープンガーデン

を市内全域に普及させ、イメージアップ戦略とすることについて市の考え方を伺います。

○環境経済部長

深谷市では、「オープンガーデン花仲間」という市民団体が主体で、90軒が参加し、取り組んでいます。観光面での効果は、市外から関心のある方が多く訪れ、小売業や飲食店にも好影響が出ると思われます。農業面では、地元農産物の普及促進や、市民と農業関係者との連携による活性化が期待できます。また、生ごみを再利用する仕組みがオープンガーデンとともに広がれば、環境負荷軽減の大きな一歩になると考えます。

○総合政策部長

オープンガーデンの普及は、都市の利便性と緑豊かな自然の快適性とを併せ持ち、市の魅力向上になると考えます。今後、観光、農業、環境の面から活動の推移を見守ります。

このほか

- 春バスについて

安心して住み続けられる 活気あふれる武里団地に



渡辺 浩美
議員

武里団地は、都市再生機構から集約化対象団地とされましたが、改修や建て替えて再生を行うよう、市から要望することを求めます。

次に、集約化による跡地の

利用については、住民への説明がなく、住民参加の協議会の立ち上げを要望します。また、武里団地の高層階に住む方のために、エレベーターの設置について伺います。

○都市整備部長

武里団地は、総合振興計画の土地利用構想で、日常生活の利便性を高め、拠点的功能を充実する地域としています。集約化による跡地の活用等、都市再生機構と連携を図り、居住、商業、コミュニティ活動等の充実した、若年層から高齢者まで住み続けられる再生を目指します。

跡地利用では、都市再生機構から7街区の跡地利用について、安心住生活創出プロジ



武里団地

エクトを視野に入れて検討する提案がありました。そのため、市でも施設の誘致を検討しており、方向性が決定した段階で住民の方々の意見を伺い、具体的な計画や実施の調整を行います。

エレベーターの設置は、現在、計画がないとのことですが、都市再生機構では、既存住宅の改修技術の開発を行っていますので、技術を早期に確立していただき、武里団地での実施を要望します。

このほか

- 子ども医療費は通院も中学卒業まで無料に

内牧地区の まちづくりについて



蛭間 靖造
議員

平成10年度に市が公表した都市計画マスタープランでは、内牧地区について、豊富な自然環境を保全しつつ、緑のレクリエーション的存在として、市民が自然に親しめる場所として積極的に活用していくことが求められています。豊富な平地林や農地を保全し、点在する公園、遺跡、各種施設と連携したネットワーク化は、内牧のあるべき姿であり、このとおりの街づくりを進めていただきたいと思います。

そこで、この都市計画マスタープランは新市に引き継がれているのか、この計画に沿った街づくりは進められているのか伺います。また、隼人堀川右岸の遊歩道整備について、計画や事業が具体的になっているのか伺います。

○都市整備部長

旧春日部市、旧庄和町の都市計画マスタープランは、新市に引き継がれており、現在



内牧黒沼公園

はこの2つの統合を進めています。その中で内牧地区は、周辺農地と融合した憩いの場として、内牧公園や内牧黒沼公園のハス園の整備等により、レクリエーション拠点としての空間づくりを進めています。

○建設部長

隼人堀川の遊歩道整備については、基本方針を策定していますが、具体化はされていません。今後は、県や宮代町と連携を図りながら、遊歩道整備計画を進めていきます。

このほか

○彩光苑入口バス折り返し場所に屋根つき待合所を

ゆるキャラと 農業特産品について



武 幹也
議員

最近、農業を取り巻く環境が大きく変化をしている中、当市の農業の発展には、さらなる農業振興策が必要です。

現在、商工に関する特産品は認定されていますが、農業に関する特産品がありません。

そこで、ナシを特産品として認定する協議会を設立してはいかかが。さらに春日部ナシのゆるキャラをつくり、春日部の農業をPRし、全国に発信してはいかかが伺います。また、春日部ナシが定着するため、さらなる品質向上や高い品質の維持が必要ではないでしょうか。

○環境経済部長

現在、春日部市の農産物を全国に向けて発信していけるよう、春日部市農業団体連合会において、農産物のブランド化や農産物の特産品認定などについて、来年度の実施を目指し協議しています。

また、ゆるキャラを含めた

キャラクターの設定は、農業団体連合会へさまざまな提案をさせていただき、課題解決に取り組んでいきます。

さらに、ナシの品質に関しては、各農家の皆さんに努力をさせていただいていますが、さらなる品質の向上等に努めていただき、当市の農産物のブランド化を進めていきます。

このほか

○市道のセトバック指導について

○公共工事における現場代理人及び現場責任者について

○市内水道施設の耐震化状況について

今定例会の日程

5月28日

開会、議案第46号から議案

第59号までの上程・説明、

議案第60号の上程・説明・

質疑・討論・採決

6月1日

議案に対する質疑

6月3日

常任委員会

6月7・8・10・14・15日

一般質問

6月17日

各常任委員長報告とそれに対する質疑、各議案及び請

閉会中の委員会活動

願に対する討論・採決、議員提出議案の上程・説明・質疑・討論・採決、議会基本条例策定特別委員会の設置、閉会

▽議会運営委員会

5月24日

・平成22年6月定例会運営について

▽議会基本条例策定特別委員会

7月6日

・これまでの協議の経過について

・特別委員会の進め方について

・特別委員会の経費について

▽図書室運営委員会

7月6日

・図書費決算、予算について

・図書申し込みについて

▽議会だより編集委員会

5月11日

・議会だより改選臨時号の発行について

6月21日

・議会だより第20号の発行について

7月6日

・議会だより第20号の発行について